

《報道関係各位》

2009年10月2日

大塚食品『マンナンヒカリ』 初 TV-CM 10月6日(火)からオンエア

## 島田紳助さんがホームパーティーで手料理をご馳走

～メイキングのインタビューでは、“ダイエット宣言”の他、“家族との料理分担”まで披露～

大塚食品株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:中井吉人)は、お米と一緒に炊くだけでご飯のカロリーコントロールができる『マンナンヒカリ』の初のTV-CM(ホームパーティー篇/15秒・30秒)を、タレントの島田紳助さんを起用し、2009年10月6日(火)から全国でオンエアします。

### CMストーリー

CMの舞台は、島田紳助さん主催のホームパーティー。日の光りが降り注ぐウッドデッキで、美味しそうな「おぼんざい」と、それが並ぶテーブルを囲む6人の若者。そこに、エプロン姿で、大きな土鍋を持って現れた島田紳助さん。土鍋の蓋を開けると、湯気とともに、炊き上がったばかりの『マンナンヒカリ』入りの“マンナンごはん”が。島田紳助さんが、手際良く茶碗によそい、美味しそうに食べる若者たち。

### C M 概 要

- CMタイトル: 「ホームパーティー」篇  
放映開始日: 2009年10月6日(火)  
放映地域: 全国(一部地域を除く)  
CMパターン: 2バージョン(15秒/30秒)  
撮影時期: 2009年9月  
撮影場所: 東京都内スタジオ

## 出演者プロフィール

### 島田紳助

出身地：京都府

日本テレビ系「行列のできる法律相談所」

日本テレビ系「人生が変わる1分間の深イイ話」

レギュラー番組：フジテレビ系「ホンネの殿堂!!紳助にはわかるまいっ」

フジテレビ系「クイズ!ヘキサゴン II」

テレビ東京系「開運!なんでも鑑定団」他

## 制作スタッフ

クリエイティブディレクター：ウエムラ ヒロシ

プロデューサー：桃木虎之助

カメラマン：藤井春日

監督：前田哲

《監督映画作品》

『ブタがいた教室』

『ドルフィンブルー フジ、もういちど宙へ』

『陽気なギャングが地球を回す』など

## 商 品 概 要

### ～お米に混ぜて炊くだけで、簡単にカロリーカット～

『マンナンヒカリ』は、こんにゃく精粉等を使用した米粒状の食品です。お米と混ぜて炊飯することで、ご飯の美味しさはそのままに、お米と『マンナンヒカリ』の配合次第で簡単にカロリーカットすることができます(※1)、更には、食物繊維をお米だけで炊いたご飯の約11倍摂取することができます(※2)。市販用商品では、“75g”“228g”“525g”の3種類を発売しており、家族構成など使用量に合わせて選ぶことができます。また、今年9月には、1個あたりが65キロカロリーの冷凍焼きおにぎり『マンナンごはんのこにぎり』を発売しました。この商品は、電子レンジで温めるだけで、すぐに食べられるという便利さだけでなく、ダイエットサポートの食品としても、多くの方に受け入れられています。

(※1) 25%カット:3合炊き上がりの場合(お米2合+マンナンヒカリ75g)

33%カット:2合炊き上がりの場合(お米1合+マンナンヒカリ75g)

(※2) カロリー33%カットごはんの場合

### ～関連商品の発売や、各企業でも続々採用～

『マンナンヒカリ』は、健康志向の高まりなどを背景に、年々需要を伸ばしています。大塚食品が販売する市販用商品以外にも、コンビニエンスストアやスーパーなどで、『マンナンヒカリ』入りの「おにぎり」や「お弁当」が発売されており、お寿司屋さんではシャリとしても使われています。また、メタボリックシンドローム検診の義務化などから、社員の健康を気遣い、社員食堂などで採用する企業も増えています。



マンナンヒカリ 75g  
(希望小売価格:200円)



マンナンヒカリ 228g  
スティックタイプ  
(希望小売価格:475円)



マンナンヒカリ 525g  
スティックタイプ  
(希望小売価格:1,000円)

《冷凍食品》



マンナンごはんの  
こにぎり  
(希望小売価格:オープン価格)

※希望小売価格は税抜き